

科目名	実習 I	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	通年
コース	ファッションクリエイター夜間コース		夜間
学年	1年	授業形態	講義20% 実習80%
時間数	200	作成者	山本 樹里

**【科目到達目標】**

1学年終了時には、衣装を製作するための縫製技術を修得する。

**【科目の概要】**

すぐれた衣装、アイデアのあるデザインを表現するためには縫製技術が必要である。  
本教科では、衣装を製作するための縫製技術を学び、修得する。  
スカート・ブラウス・ワンピース・ジャケットの製作。

【授業計画】 75分/コマ	前期 A	前期 B	【授業計画】 75分/コマ	後期 A	後期 B
1・2/3・4	タイトスカート①	タイトスカート⑨	61・62/63・64	ワンピース①	ワンピース⑤
5・6/7・8	タイトスカート②	タイトスカート⑩	65・66/67・68	ワンピース②	ワンピース⑥
9・10/11・12	タイトスカート③	タイトスカート⑪	69・70/71・72	ワンピース③	ワンピース⑦
13・14/15・16	タイトスカート④	タイトスカート⑫	73・74/75・76	ワンピース④	ワンピース⑧
17・18/19・20	タイトスカート⑤	タイトスカート⑬	77・78/79・80	ジャケット①	ジャケット⑫
21・22/23・24	タイトスカート⑥	タイトスカート⑭	81・82/83・84	ジャケット②	ジャケット⑬
25・26/27・28	タイトスカート⑦	タイトスカート⑮	85・86/87・88	ジャケット③	ジャケット⑭
29・30/31・32	タイトスカート⑧	タイトスカート⑯	89・90/91・92	ジャケット④	ジャケット⑮
33・34/35・36	ブラウス①	ブラウス⑧	93・94/95・96	ジャケット⑤	ジャケット⑯
37・38/39・40	ブラウス②	ブラウス⑨	97・98/99・100	ジャケット⑥	ジャケット⑰
41・42/43・44	ブラウス③	ブラウス⑩	101・102/103・104	ジャケット⑦	ジャケット⑱
45・46/47・48	ブラウス④	ブラウス⑪	105・106/107・108	ジャケット⑧	ジャケット⑲
49・50/51・52	ブラウス⑤	ブラウス⑫	109・110/111・112	ジャケット⑨	ジャケット⑳
53・54/55・56	ブラウス⑥	ブラウス⑬	113・114/115・116	ジャケット⑩	ジャケット㉑
57・58/59・60	ブラウス⑦	ブラウス⑭	117・118/119・120	ジャケット⑪	ジャケット㉒

**【成績評価方法】**

課題作品 4点(6工程)の評価 60 %、 期末試験 30 %、 授業態度 10 %  
出席点はなし

**【教科書・参考書】**

上田安子『縫い方全書』服飾手帖社 改訂版、『スカート』『ブラウス』『ワンピース』『ジャケット』  
『テーラリングテクニック』上田安子服飾専門学校 最新版 教員作成のオリジナルプリント

**【教材・教具】**

縫製用具、実寸製図用具、トワール、シルクピン、メジャー、筆記用具、裁断鋏など

科目名	パターンメイキングⅠ	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	通年
コース	ファッションクリエイター夜間コース		夜間
学年	1年	授業形態	講義 20% 実習 80%
時間数	150	作成者	木村 有希

**【科目の到達目標】**

基本的な立体と平面製図の構造、理論を理解する。  
 基本的なパターンメイキングができる。オリジナルデザインの製図に応用できる。

**【科目の概要】**

洋裁教科書、製図Ⅰ綴り、補助教材、実寸大トワールサンプルによる解説。  
 教員による製図の板書やトワール組立てなどの実演指導をメインとする。  
 基本の実寸製図をトワール組にて検証、サイズ感や形状を把握、応用できるようにする。

【授業計画】 75分/コマ	前期	【授業計画】 75分/コマ	後期	
1・2	道具説明、サイズ・採寸について、スカート概論	A	31・32 ジャケットのゆとり設定、3面体、4面体の構造	
3・4	タイトスカート原型、ダーツの説明		33・34 2枚袖	
5・6	スカート丈の違いによる蹴回し、動作の関係性		35・36 ステンカラーの構造	
7・8	身頃の概論、袖の概論、身頃との関係性、長袖ストレート		37・38 上記3点を組み合わせてJKトワール組み	
9・10	袖山高さの理解（半袖）、パフスリーブ3種		39・40 //	
11・12	襟のバリエーション4種		41・42 テーラードカラーの構造	
13・14	襟のバリエーション4種/オリジナルブラウス デザイン検討、仕様書作成		43・44 // トワール組	
15・16	オリジナルブラウス 製図		45・46 //	
17・18	// 製図		47・48 ショールカラーの構造	
19・20	// トワール組み準備		49・50 // トワール組	
21・22	上田原型理論と製図 身頃カット移動6種		51・52 スラックス原型 パンツの概論	
23・24	スカートバリエーション（セミタイト、フレア）		53・54 //	
25・26	スカートバリエーション（ペザント、プリーツ）		55・56 半袖ブラウス 製図	
27・28	襟ぐりのデザイン3種 身頃のW始末		57・58 // トワール組み（試験）	
29・30	まとめ		59・60 まとめ	
			B (アパレル テクニク は無し)	61・62 オリジナルスカート 製図
				63・64 // トワール組み
				65・66 // 補正
				67・68 // 抜き出しパターン
		69・70 半袖ブラウス 製図		
		71・72 // 製図		
		73・74 // トワール組み		
		75・76 // 補正		
		77・78 // 抜き出しパターン		
		79・80 キュロット原型、セミタイトスリーブ、ピショップスリーブ		
		81・82 パンツのデザインバリエーション 製図		
		83・84 // トワール組み		
		85・86 // 補正		
		87・88 // 抜き出しパターン		
		89・90 まとめ		

**【成績評価方法】**

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

**【教科書・参考書】**

上田安子『立体式洋裁』『縫い方全書』服飾手帖社 改訂版  
 『テーラリングテクニック』上田安子服飾専門学校 最新版

**【教材・教具】**

ミシンなど縫製機器、洋裁道具一式、製図道具一式

科目名	ファッションドローイング&ファッションデザイン論Ⅰ	整理番号	
学科	ファッションクリエイター学科	期	通年
コース	ファッションクリエイター夜間コース		夜間
学年	1年	授業形態	講義 25% 実習 75%
時間数	100	作成者	小川 雄士

**【科目の到達目標】**

一年間終了時にアパレル企業やオートクチュール業界で即戦力となるドローイング表現が出来る事  
日々の学生生活、及び社会人になった際に必要な知識、メンタル、意識力を習得する  
画力だけではなく、人としての表現力や個性も最大限に引き出し、伸ばす

**【科目の概要】**

ファッション界の第一線で活躍する為に画力・表現力の向上を目的とし、技術&感性を磨く  
一般の画材道具の他、学生の感覚を磨く為に道具や意識を変え、長所を伸ばし短所を無くす授業を展開  
アパレル企業やオートクチュール業界で必要となる技術・知識・メンタル力の習得

**【授業計画】**

75分/コマ	前期		後期
1・2	オリエンテーション 授業の準備	31・32	道具 手法 感覚を変化させたデザイン画
3・4	ヌードボディ 各パーツの復習と応用	33・34	着色・着飾①基本編
5・6	基礎画力と表現力の向上	35・36	着色・着飾②応用編
7・8	画力と感性を磨く為のトレーニング	37・38	SNSを活用した販促知識 & 応用
9・10	柄・影・素材感などの表現	39・40	選択授業②無限にデザインを考える
11・12	アートタッチのデザイン画の習得①	41・42	選択授業③無限にデザインを考える
13・14	アートタッチのデザイン画の習得②	43・44	選択授業④デザイン画+プレゼン
15・16	アートタッチのデザイン画の習得③	45・46	絵と製作をリンクさせた技術の取得
17・18	柄・影・素材感・アートタッチ融合	47・48	スピードドローイング①
19・20	選択授業①デザイン画	49・50	スピードドローイング②
21・22	ハンガーイラスト①基本編	51・52	ファッション雑学・意識改革
23・24	ハンガーイラスト②応用編	53・54	就職&起業の為の予備知識と応用
25・26	前期の復習・課題確認・相談	55・56	後期の復習・課題確認・相談
27・28	前期テスト準備	57・58	後期テスト準備
29・30	前期テスト	59・60	後期テスト

※前期のテストは  
ドローイング選手権用の  
デザイン画を描く予定

※前後期共に  
用意された課題のみ するのではなく  
自主的に「自らの課題」を見つけ  
作品や商品を生み出す  
[自主選択授業]も取り入れます

**【成績評価方法】**

提出物評価75% テスト20% 授業態度5%  
(+@ 先生やクラスメイトとのコミュニケーション力・プレゼンテーション力など)

**【教科書・参考書】**

立嶋滋樹著『Creation Drawing』、高村是州著『ファッションデザインテクニック』グラフィック社  
NANCY RIEGELMAN著『COLORS FOR MODERN FASHION』 小川雄士著オリジナルテキスト その他

**【教材・教具】**

筆記用具、ケント紙、ドローイングペン、着色画材など  
使い慣れた道具の他に、普段画材道具として使わない生活雑貨等を使用した授業も展開

科目名	テーラリングテクニック	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	前期
コース	ファッションクリエイター夜間コース		夜間
学年	1年	授業形態	講義 20% 実習 80%
時間数	50	作成者	山本 樹里

**【科目の到達目標】**

高品位な衣服を製作するための縫製技術を修得し、衣服製作に応用する

**【科目の概要】**

高品位な衣服を製作し、アイデアのあるデザインを表現するためには縫製技術が必要である。本教科では、衣服を製作するための縫製技術を学び、修得する。

スカートの部分縫いに基礎縫い、ファスナー付けを入れ、短冊あきにボタン付けボタンホールの手縫いポケット部分縫い(箱ポケット、雨蓋ポケット)等細部を丁寧に製作。

**【授業計画】**

75分/コマ	前期
1・2	「テーラリングテクニック」概要 ・用具、器具説明 ・『スカート部分縫い』の準備 トワールとウールの地直し
3～10	切り躰、ぐし縫い、ダーツ地縫い スリット、額縁始末、 ファスナー付け 裏地たてまつり、ベルト付け、 カギホック、スナップ付け 等
11・12	・『スカラップ、カーブ始末』
13～20	・『短冊あき』 ボタンホール(手縫い2種、ミシン1種) ボタン付け3種
21・22	・『角作り』
23～30	・『ポケットの部分縫い』 シームポケット  箱ポケット  雨蓋ポケット  まとめ

**【成績評価方法】**

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

**【教科書・参考書】** 上田安子『立体式洋裁』『縫い方全書』服飾手帖社 改訂版

『テーラリングテクニック』上田安子服飾専門学校 最新版

**【教材・教具】**

ミシンなど縫製機器、洋裁道具一式・製図道具一式

科目名	服飾素材論 I	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	前期
コース	ファッションクリエイター夜間コース		夜間
学年	1年	授業形態	講義 100 %
時間数	13	作成者	河本 育子

**【科目の到達目標】**

繊維の特性をふまえ、デザインにあった素材をセレクトできる人材の育成を目指す。  
 アパレル素材についての基礎知識と、代表的な繊維の特性を習得する。

**【科目の概要】**

ファッション業界において、材料といえば素材。その特性を知らずに材料を扱うことは困難。  
 講義により繊維の機能性、加工による付加価値を理解。アパレル素材の基本知識を深めていく。

**【授業計画】**

75分/コマ

前期

- 1 オリエンテーション  
ファッショントレンドと素材の関連性について
- 2 素材とは？(繊維・糸・布地)  
  - ・繊維と糸の種類について
  - ・品質表示 取扱いについて
  - ・生地の種類(織物・編物)について
- 3 ■繊維の特性 その代表的な布地
- 4
  - ・天然繊維(1)・植物繊維—綿
  - ・天然繊維(2)・植物繊維—麻
  - ・天然繊維(3)・動物繊維—毛
  - ・天然繊維(4)・動物繊維—絹
- 5
  - ・化学繊維(1)再生繊維
- 6
  - ・化学繊維(2)半合成繊維
  - ・化学繊維(3)合成繊維
- 7 ■素材の機能性について
- 8
  - ・繊維の性能と着心地
  - 素材の加工

**【成績評価方法】**

提出物評価80% 小テスト10% 授業態度10%

**【教科書・参考書】**

- ・一見 輝彦『わかりやすいアパレル素材の知識』ファッション教育社 2012年
- ・『生地の事典』株式会社みずしま加工 2013年

**【教材・教具】**

筆記用具